

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 4 月 10 日

事業名称		スポーツ振興事業費 [ふれあい市民運動会事業]									
予算科目	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育事業費	事業番号	3
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	社会教育 課 生涯学習 係					課長名	高田 匡章				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 5		
【施策名】 スポーツ・レクリエーションの推進								総合計画書(ページ)	43		
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	市民				市民の人数(平成31年4月1日現在)						
	→										
この仕事の目的	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	運動会の参加者を増加させたい。				参加者数(例年、約2,000人程度が参加している)						
	→										
この仕事の目的	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	実行委員会において、下記の内容について協議し、運動会の準備を進めた。 ・体験コーナーや抽選会の実施方法 ・盛り上がるイベント団体の選出 ・参加が増える競技種目の選定 ・その他運動会の運営に係る事項				実行委員会の開催回数。						
	→										
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	85,857	85,698	85,337					
	成果指標	②の数値	人	2,206.0	0(中止)	0(中止)					
	目標	②の目標値									
		目標値設定の考え方									
3 経費	活動指標	③の数値	回	9	9	9					
	事業費(実績)		円	3,014,287	2,018,532	1,715,177	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	594,875	404,532	572,177					
		特定財源	円	2,419,412	1,614,000	1,143,000					
	(うち受益者負担)		円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.8	0.8	0.8					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
職員人件費(再任用以外)		円	6,602,400	6,595,200	6,648,000						
職員人件費(再任用)		円	0	0							
事業費+人件費		円	9,616,687	8,613,732	8,363,177						
4 環境変化等	(1) 開始年度		昭和45年度								
	(2) 環境の変化		自治会の加入率の減少、高齢化等により、運動会参加者が減少傾向であったが、自治会以外の参加者を増やすことや、体験コーナーを設ける等、競技内容だけでなく参加形態を工夫することで、直近(平成29年度)の運動会では2,200人を超える参加者があった。 平成30年度は、台風による荒天の影響での中止、平成31年度は、雨天並びにその影響によるグラウンド状況の不良により中止となってしまった。								

事業名称	スポーツ振興事業費 [ふれあい市民運動会事業]			
担当部署・課長名	社会教育	課	生涯学習	係 課長名 高田 匡章

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 市民運動会は、参加する方に開催日を覚えていただくため、例年9月末の日曜日に固定している。参加される方の多くには、9月末に実施されることが浸透し始めているが、台風等の天候不良が多い時期でもある。また、近隣の幼稚園や保育園の運動会と日程が重なるため、それらに対する配慮も必要との意見がある。そのため、開催日程を固定化することで参加者増を図ることも良いが、開催日程の検討には余地があるとの意見があった。
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可) <input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ <input type="checkbox"/> 取り組まない 取組手法：②実行委員会 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()
7 課題	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 市民運動会を開催するため、概ね月に1回程度の実行委員会を開催しているが、実行委員には負担となる可能性がある。また、各地域ブロック等に参加者誘致のお願いをしているが、周知期間や方法を工夫する必要がある。 (1)平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) 地区別テントの他に、誰でも休めるテントを準備する。 (2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 市民運動会の会場において、誰でも自由に利用できる地区名がないテントの設置した。 また、小中学生が参加しやすいよう、第一中学校の吹奏楽部にイベント出演を依頼したり、第48回市民運動会で好評であった車いすバスケットボールの体験コーナーを設置したりするなど、運動会全体の魅力を高める内容を予定した。 (3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 実行委員会での意見や参加者等からの要望を踏まえ、さらに魅力ある運動会になるよう工夫する必要がある。
8	施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。) 施策名： スポーツ・レクリエーションの推進 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など) <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 平成30年度、平成31年度と2回続けて運動会が中止されたため、基本的には、実施できなかった内容を踏襲しながら、次期運動会の各競技におけるスムーズな実施方法等を検討する。 (2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ふれあい市民運動会実行委員会において、活発な意見交換ができる環境を整えるとともに、魅力が高められる工夫の提案する。